

事業実績書

1 事業名 高校生と地域をつなぐ放課後のキャリア探究事業

2 実施期間 令和4年4月18日～令和5年3月31日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

高校生が大人の生き方や働き方の事例に触れ、自分の人生を開拓することにつながる自己探究への1歩をつくる。放課後の時間に大人と交流できる空間を学校内につくり、高校生が自分の関心分野について学んだり、自己理解を深める活動を行う。

② 事業の流れ等

■ 矢掛高校「career lab」

実施日・参加者

6月29日、9月21日、9月28日、10月19日、11月2日、11月30日、1月18日、1月25日、2月5日、2月15日（計10回）

参加者 53名（累計）

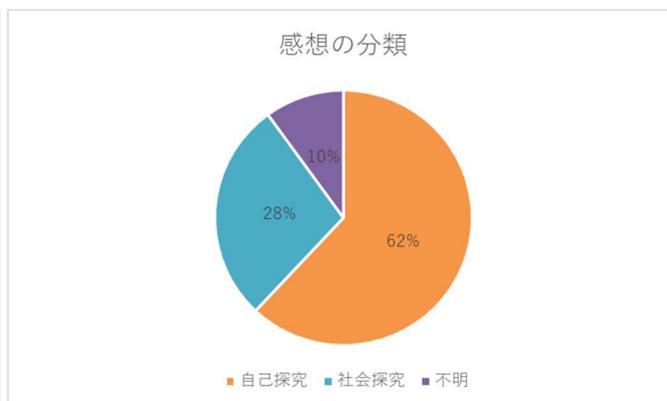
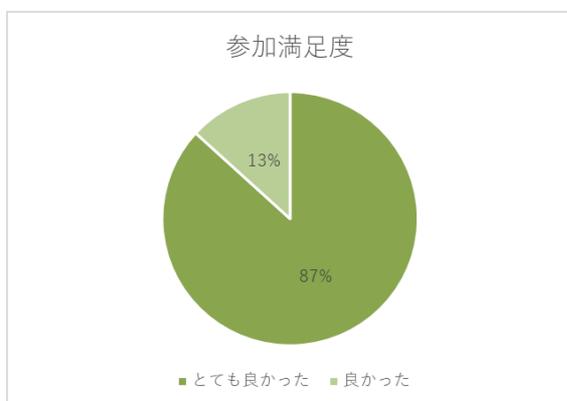
プログラム内容

実施時間 1.5時間程度

運営者 大人1名、大学生1～2名

ゲスト 大人1名

最初にゲストである大人から仕事内容や生き方についての情報提供をしてもらう。その後、高校生からの問いかけによって、内容をさらに深めていく。ゲストの大人から見える世界に触れて、高校生は自分のこれからの進路や行動目標を具体的にすることで、次の1歩を（行動に）踏み出しやすくする。



自己探究：自分の価値観が更新されるなど

社会探究：社会理解が促進されるなど

■ 矢掛高校「career library」

実施日・参加者

12月20日

参加者 高校1年生40名

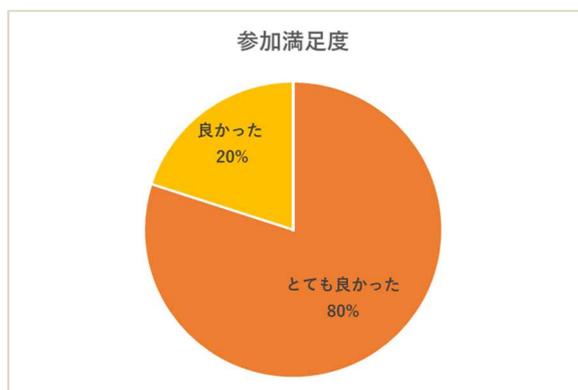
プログラム内容

実施時間 2時間

運営者 大人2名、大学生1名

ゲスト 大人6名

「career lab」を授業版としてワークの構成を変更。ゲストは、企業社員や専門職、フリーランス、起業家の計6名。各ブースでは、大人1名と、サポートで協力してくれる高校3年生（1名）が進行を行い、参加者の高校1年生は5～7名が座る。最初に大人から仕事内容や生き方についての情報提供をしてもらう。その後、高校生からの問いかけによって、内容をさらに深めていく。ゲストの大人から見える世界に触れて、高校生は自分のこれからの進路や行動目標を具体的にすることで、次の1歩を（行動に）踏み出しやすくする。



参考

<https://note.com/npodappi/n/n7eb04080e5c9>（添付のとおり）

■ 鴨方高校「放課後カフェ」

実施日・参加者

6月15日、7月15日、9月7日、10月7日、11月7日、12月7日、1月17日、2月1日、2月20日、2月24日（計10回）

参加者 51名（累計）

プログラム内容

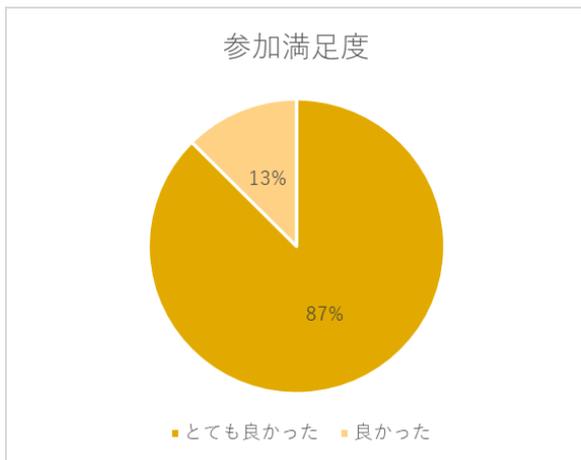
実施時間 1～1.5時間

運営者 大人1名、大学生1～2名

ゲスト 大人1名

参加した高校生は下記方法のいずれかで大人と交流する

- ・ゲストとして参加している大人から、仕事内容やこれまでの生き方についてなど話を聞く。【社会探究】
- ・自己分析ツールを使用し、客観的に自分のパーソナリティを知る。その結果をもとに大学生や大人と対話を行い、自己理解を深める。【自己探究】
- ・自分の興味関心や進路の悩みなどを大人と話す【社会探究・自己探究に心を向かわせるアウトリーチ】



参考

<https://note.com/npodappi/n/n2b07bbdb43b0>
 (添付のとおり)

■ 生き方百科

記事数

投稿数 17 本 (うち 2 本は現在校正中)

ユーザー数 7,476 (UU) 集計期間: 2022 年 4 月 1 日~2023 年 2 月 15 日

取り組み内容

実施時間 1 時間

運営者 大人 1 名、大学生 1 名

ゲスト 大人 1 名

学生が大人にインタビュー (主にオンライン) を行い、大人の仕事内容や生き方について取材し、「生き方百科」に記事として掲載する。

③ 成果・効果

i) 社会理解を進め、生き方や働き方に関する知見を深める

【評価指標】振り返り時、自分が獲得した新たな知見を具体的に文章で書ける

■ 矢掛高校「career lab」

記入率 98%



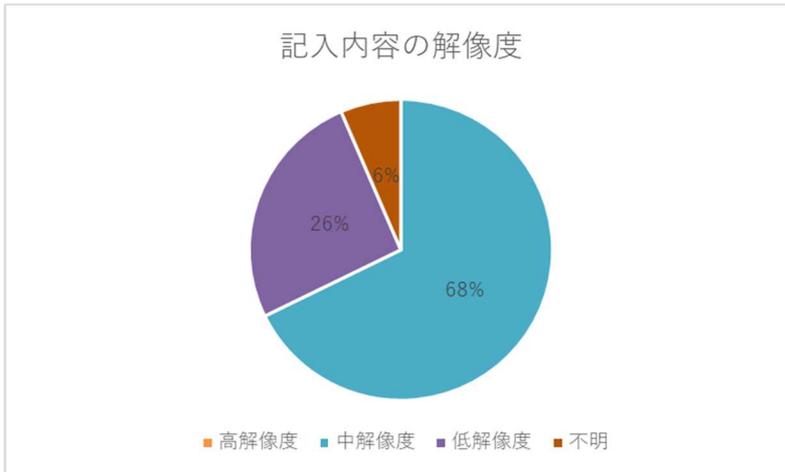
高解像度: 内容が具体的にある程度の文量で書かれている

中解像度: 内容が具体的で、端的に書かれている

低解像度: 「色々と」など内容に曖昧さがある

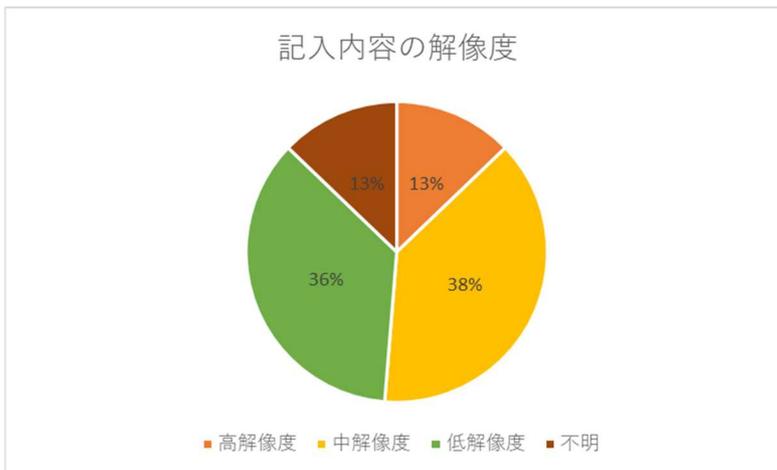
■ 矢掛高校「career library」

記入率 100%



■ 鴨方高校「放課後カフェ」

記入率 97%

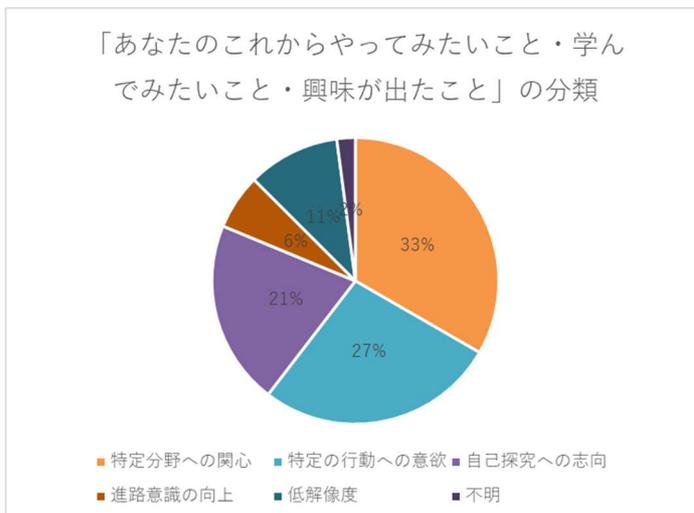


ii) 暫定的な目標設定につながる自分の問いをもつことができる

【評価指標】 振り返り時、自分がこれから考えたい問いを文章で書ける

■ 矢掛高校「career lab」

記入率 92%



特定分野への関心：何かひとつの分野についての関心が書かれている

特定の行動への意欲：「〇〇したい」という行動目標が書かれている

自己探究への志向：自己探究を進めていきたい意欲が書かれている

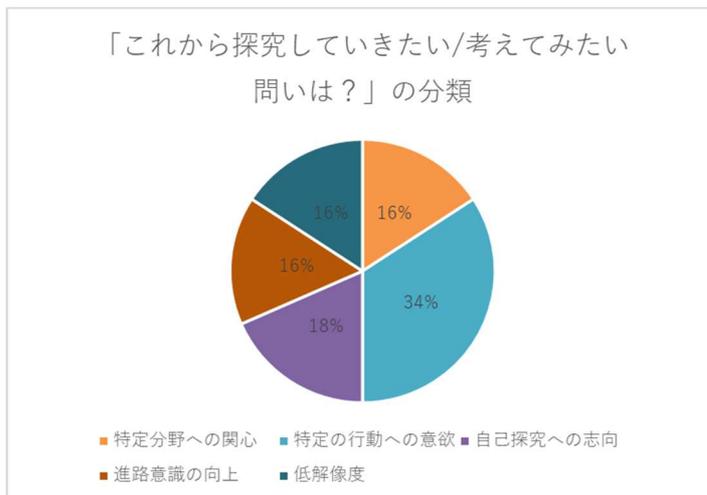
進路意識の向上：進路について深めていきたい趣旨が書かれている

低解像度：内容が曖昧

不明：ラベリングするには材料不足

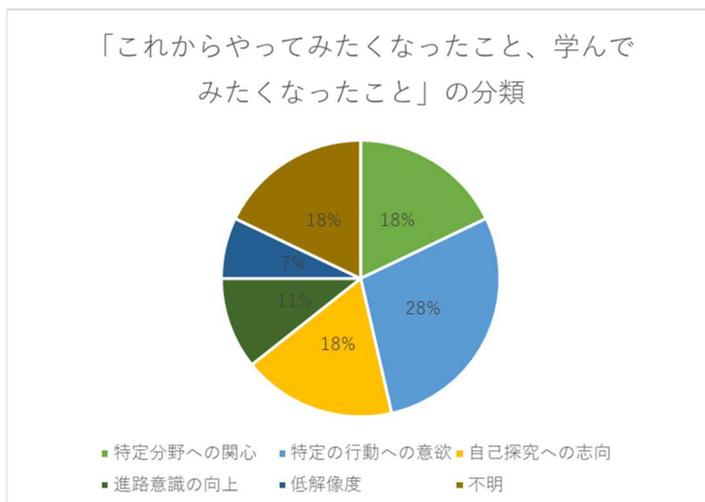
■ 矢掛高校「career library」

記入率 96%



■ 鴨方高校「放課後カフェ」

記入率 70%



iii) 自分の関心に基づいて、実際に大人と関わる機会にアクセスする

【評価指標】 放課後キャリア探究をきっかけに大人と関わるなど実践が起こる

合計 5 件

矢掛高校「career lab」

- ・ 高校生主催の課外イベントに出会ったゲストを招聘する
- ・ 校内の発表会で取り組み紹介をする

矢掛高校「career library」

- ・ 美容室の経営者にインタビュー (@オンライン) する

鴨方高校「放課後カフェ」

- ・ 東京の某私立大学について、通っていた大人から詳しく話を聞く
- ・ ブライダル演出について、専門家から話を聞く

成果目標 1：高校生社会理解を進め、生き方や働き方に関する知見を深める

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
振り返り時、自分が獲得した新たな知見を具体的に文章で書ける	—	90%	記入率98% うち 中解像度以上 69%

成果目標 2：高校生暫定的な目標設定につながる自分の問いをもつことができる

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
振り返り時、自分がこれから考えたい問いを文章で書ける	—	80%	86% うち 低解像度・不 明を除く 82%

成果目標 3：高校生自分の関心に基づいて、実際に大人と関わる機会にアクセスする

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
放課後キャリア探究をきっかけに大人と関わる実践が起こる	—	3件	5件

④ 今後の課題・展開等

活動モデルの整理と実装

高校生が自分なりの問いを持ち、「とにかくやってみる」という自分の打席に立つ・1歩を踏み出すところまでつなげていく。この事業でどこまでの教育的成果・意義が見込めそうか、実践をより洗練されたものにしていく。

事業モデルの探索

本事業をどのようなモデルでリリースするかについて現状2つの選択肢がある。①行政委託（市町村教育委員会あるいはまち・ひと・しごと創生関連部署）②大学入試広報予算のどちらかが現実的か、対象顧客にヒアリングをしながら探索を進める。

⑤ 県民局と協働した効果及び課題

効果

- ・ 行政との協働により社会的信用が高まることで地域活動・団体への理解・評価が得られる
- ・ 事業の一連の経過を通じて、責任ある組織運営と体制強化につながる
- ・ メディア出演による活動の認知拡大

課題

- ・ 県民局に教育分野を所掌する部署がないことによる課題（教育分野への知識・情報量、意識の違いなど）

4 参考事項・資料

写真（データでも提出すること）

当日資料

アンケート結果 他



様々な分野の大人と出会える空間を、学校内につくる。

矢掛高校にて実施している「career lab」。コロナ禍で始まったこの取り組みは、当初オンラインで高校生と県外の大学生が進路についてなどおしゃべりする放課後の時間として実施していました。

2022 年度は備中県民局との提案型協働事業として、対面で大人と交流する空間としてブラッシュアップし、企画運営を行っています。

概要

放課後の時間（1～1.5 時間）を活用して、空き教室に大人と高校生が交流できる空間をつくっています。

高校生は希望者が参加し、毎回 5～10 人くらいの規模で、大人 1 名をゲストとして呼びしています。月 1 回のペースで 9 回実施して、参加者は延べ 50 人でした。

進行方法

まずは大人から仕事やこれまでの歩みを情報提供してもらって、そこから高校生の問いかけで大人のキャリアについて話を深めていきます。

進学先や就職先といった具体的な行き先（仕事）を知る機会ということはもちろん、大人の生き方の事例を通して、自分の大切にしたい価値観を考える機会にもなるよう心がけています。

運営はスタッフ 1 名と補助として大学生 1～2 名が担当しました。



ゲストの大人たち

過去にゲストで参加して下さった大人の方を一部ご紹介します。

国際協力と地域おこしにチャレンジする・亀鷹皓平さん - 生き方百科

この記事では、倉敷市真備地区の地域おこし協力隊として化粧品の販売や復興ブランド立ち上げを行い、国際協力のNPOとして紛争地 ikikata-dappi.jp



自宅で生活する障がい者・高齢者の安全安心を整える・岩田成矢さん - 生き方百科

今回は、医療福祉分野のなかでも在宅福祉を中心にいくつも事業を運営する、株式会社アークリードの岩田成矢（いわたせいや）さん ikikata-dappi.jp



笑顔で思いに寄り添う訪問看護・富永芽生さん - 生き方百科

今回は、アーク訪問看護ステーションの富永芽生（とみながめい）さんをご紹介します。幼い頃から看護師になるために突き進んで... ikikata-dappi.jp



日本の学校にエディブル教育を・田辺綾子さん - 生き方百科

教育にはさまざまな課題と関わり方があります。今回は、「エディブル教育」を日本の学校に導入することで、子どもにとっても先... ikikata-dappi.jp



高校生への影響

参加した高校生にはどのような影響があったのか。アンケートの感想をもとに、効果を類型します。

自己探究：自分の（既存の）価値観が揺さぶられ、考えが再構成される

[新たな価値（生き方）への気づき]
理想に向かって、ただひたすらに突き進むその生き方に心を打たれた。

社会探究：関心分野についての固定観念が揺さぶられ、世界が再構成される

[概念の拡張]
訪問看護はあまり知らなかったけど看護師にもたくさん働き方があるんだと初めて知った。

マッチング：自己と社会の関係性を確かめる

[自己決定]
進路で福祉に行くか悩んでいたのが聞いて自分がどの道に進みたいのか分かった気がしました。

どんな点をよいと感じるか

高校生（学習者）目線では、どんな点をよいと感じているのかもアンケートで回答してもらいました。

- 人生の先輩である大学生や大人と話し合っ、アドバイスを貰ったり、話を楽しんだりすることができる。
- 趣味のことや大学のことなど様々な話を気軽に聞いたり話したりすることができるので、他の人の考えなどが知れるので、すごく面白いし、楽しい。
- 自分が知り得なかった物事と関わって、いろんな大人と話せる。
- 自分の今考えていることを相談できる。
- 自分の関心がなかった分野にも触れられて、視野が広がる。

大人という、自分の世界の外にいる存在に触れたことがよかったとする意見がありました。また、その「触れる」という体験は、(one of themではなく)まさに対峙してコミュニケーションできたという、自分と他者とが「関係する一される」行為であった点も体験価値として大きかったのではないのでしょうか。



こうした場がある意味

career lab は学校や生徒にとってどんな価値があるのか、矢掛高校の吉岡先生から現場の声をお伺いしました。

この事業は生徒の将来を考える上で非常に良い機会となっています。参加生徒はこの日を楽しみにしており、友人を誘ったりしながら参加しています。教員もこの事業に生徒をピックアップして参加させるなど進路意識向上の仕掛けとして利用しています。また、生徒の本音や不安、希望などを真摯に受け止めていただけるゲストを選んでいただいております、生徒・保護者とも非常に肯定的に受け止めています。学校内ではまず出会えない方々との貴重な出会いの場であるという点で、生徒・教員とも成長につながる企画であるため、今後も是非続けていただきたい企画であると感じました。

学びとは、自分の自明性の外に気づくことだと言えます。その意味で、高校生が異なる他者と関わり、自分の世界が「外側」から揺さぶられることは大切です。しかし、こうした場を学校の先生だけでつくるには以下の障壁があります。

- ・（企画意図と合った）大人とのつながりが少ない
- ・ 依頼する窓口が不明（依頼してよいか不安も）
- ・ 大人との渉外や調整にかかる時間がない（多忙）

こうした壁を乗り越えるために、私たち NPO だっぴが本事業を行い、高校生の学びをサポートしたいと思っています。

この記事を書いた人

森分 志学 [NPO法人だっぴ 代表理事]

岡山大学大学院卒業、広告の仕事を経てNPOの世界に。漫画とアニメが好きで、中高生ともよく「今期オススメのアニメ」の話をしています。笑





「career library」活動レポート

正解は、自分でつくる。

VUCA の時代と言われて

現代は、不確実性が高く将来の予測が困難な状況(=VUCA の時代)と言われ始めて約 10 年経ちました。

VUCA は「Volatility (ボラティリティ: 変動性)」「Uncertainty (アンサートゥンティ: 不確実性)」「Complexity (コムプレクシティ: 複雑性)」「Ambiguity (アムビグイティ: 曖昧性)」の頭文字を並べたもの。

そんな中で若者たちは自分の正解をつくらなければならない。

その正解は、誰かから教わって成り立つほど単純ではなく、「はい! つくってみて!」と言ってすぐ生まれるほど分かりやすいものでもなく、移ろいやすく、決めにくいものだと思います。

教育の世界でも個別最適化が一つのテーゼとなり、個人の時代に突入する中で、「個を問われる」高校生たち。一方で、青年期のアイデンティティは「自分探し」の段階であり、問われることに対して明確に答えられることの方が少ないのではないのでしょうか。

とにかくやってみるが難しい

「自分は何者か」という問いに対する答えを先延ばしするモラトリアムは、自分の可能性を広げる大事な期間でもあります。

この青年期において「とにかくやってみる」ことはとても重要で、その活動・経験がその後の「自分は何者か」への回答材料となります。

しかし、この「とにかくやってみる」が難しい。

まず、何をやっていいかわからない。(一步踏み出す方向性の不明瞭)

それに、自分にできるかどうか不安。(一方踏み出す自信のなさ)

「とにかくやってみる」につなげるべく、一步踏み出す方向性の不明瞭の解決に向けて、「今の自分の問い」をもち、自分のアンテナを認識・生み出すことをポイントに企画を考えました。

(現在、様々な学校で取り組まれている探究学習も同様のねらいだと理解しています。)

「今の自分の問い」をどのように見つけるのか。

その手段として、他者との相対性を以て自己を探索・探究する「career library」を企画し、矢掛高校普通科・総合コースの1年生を対象に実施しました。

career library の流れ

企画概要

日時：2022年12月20日（火）9：00～11：00

会場：矢掛高校視聴覚室

参加者：1年生40人

お呼びした社会人の方は6名。企業にお勤めの方はもちろん、専門職の方やフリーランスの方、起業家の方にもご参加いただきました。

各ブースには、社会人の方1名と、サポートで協力してくれる高校3年生（1名）で進行し、参加者の高校1年生は5～7人が座ります。



社会人を知り、自分を知る。

社会人の「解」から自分の「解」へ。

自分を探索・探究するために、自分と照らし合わせる材料として、ブースに座る社会人の生き方や仕事を紐解いていきます。

簡単なアイスブレイクが終わって、さっそく本題へ。

まずは社会人からの話題提供。自分のこれまでの歩みや仕事のことについて10分間でプレゼンしていただきます。その後、10～15分使って、高校生からの問いかけ（質問）を出発点に社会人の話を深めていきます。

話題提供では、以下4つの問いで社会人の「解」を切り出しました。

1. OOさんの仕事は「誰の」「どんな役に立って」いますか？
2. OOさんの学びの履歴を教えてください
3. 過去の学びは、今の仕事でどんな風に役立っていますか？
4. OOさんが仕事に付与している「意味」を教えてください

このうち、Q2 は高校生も事前のワークとして、自分の学びの履歴を作ってみました。「自分はこう書いたけど、この社会人はこんな感じなのか」という視点で話を聞いてもらいたいなど。



そこにどんな自分がいたか振り返る
社会人の話を聞きながらキーワードをワークシートにメモしていくわけですが、その時、自分の感情として当てはまる枠にキーワードを書いていきます。今回は「納得した・共感した」「へえと思った」「新たな発見・気づきになった」「疑問に思った・分からなかった」の4つの枠を設けました。

前半・後半で話を聞き終えてからは個人ワーク。ワークシートを見直して、それぞれのキーワードごとに

納得した・共感した：自分のキーワードにもなりそう
へえと思った：今はなんとなく気に留めておく
新たな発見・気づきになった：視野が広がった
疑問に思った・分からなかった：これから調べる/聞いてみる

という具合で、ここまでの時間の振り返り、自分を整理していきます。



キーワードから自己を整理してみる

整理の後はアウトプット。ワークシートの2つの問いに対して、キーワードを記入します。まず、少し長い時間軸での「自分のこれから」を想像してみます。

「あなたはどう働いて、どう生きたい？」という問いに対して、自分が「働く」「生きる」うえでのキーワードになりそうな要素を何でもよい（価値観・言葉・事柄・分野など）ので考えてみます。

そして、「今の自分の問い」をつくるべく、「あなたがこれから探究していきたい/考えてみたい問いは？」に対して、自分の回答を記入します。これが、今からの小さな目標地点であり、頭の片隅で考えておきたいこと（=アンテナ）づくりです。

同級生を知り、自分を知る

記入内容を隣同士など2~3人でお互いに共有して、同級生から気づきをもらったり、さらに自己理解を深めたりすることにつながればよいなど。



好きに時間を使ってみる

最後に、フリータイムをとって自由に社会人と交流できる時間。

先ほどの個人ワークは社会人も一緒に行っているので、社会人の回答もどんなことを書いたのか気になる！という人、個人的にもっと聞きたい・話したいことがあるという人は、社会人のもとに話しかけに行き交流します。

- ・友達と一緒に社会人に話しかけに行っている高校生
- ・その周りで話を聞いている高校生
- ・友人同士で話をしている高校生

など使い方は様々でした。スタッフは、どこかのブースに移動したそうにしている高校生の背中を押したり、友人同士で話をしている高校生に混じって、話を聞いたりしました。



高校生にはどんな学びがあったのか

印象に残ったことや新たな発見・気づき

どんなキーワードが高校生の中にピン止めされたのか、その一部をご紹介します。

仕事を楽しむこと。趣味もたくさんすることができる。

自分の夢を 100 から 0 にしない。(諦めない) 少しでも近づけるようにする。

これからの将来は大学だけでは決まらないということ

何事にも愛を持って取り組む。

共有された社会人の経験から掬い取った価値観もあれば、社会人が放った言葉がそのまま印象に残っているものもありました。

これから探究していきたい/考えてみたい問い

社会人との交流を経て、高校生たちはこれからどんなことを考えていきたいと思ったのでしょうか。

自分の好きなことや得意なことがどんな事にどのように活かせられるのか考えてみたい。

どうしたら周りの人の役に立つことができるか。

色々なオープンキャンパスに参加して自分のしたいことに近い大学を見つけること

もっと広く将来のことを考えていきたい。

具体的なもの・漠然としたものの両方ともありましたが、まずは自分の中に問い（アンテナ）をつくるのが大切。何かしら書けている高校生は 95%いました。

career library とはどんな時間だったのか

最後に、高校生の感想をご紹介します。

こういう機会は全くなって、とても貴重な経験をさせてもらえてすごく勉強になったし、すごく楽しかったです。地域の人たちと話をすることは滅多にないので話が出来て嬉しかったです。自分とは違った意見が聞けてとても参考になりました。

人それぞれ仕事の楽しさを見つけて全力で取り組んでいる。 案外普通のことだけど、それはとても大事な事だと思う。

県外は考えてなかったけど少し考えようと思った

あまり自分の興味ない分野が聞けて視野が広がった

そもそも機会が貴重だったということ。そして、「仕事の楽しさを見つけて全力で取り組んでいる」という生き方を受け取った高校生もいれば、今の自分の「外」にある情報に触れて、自分の将来の可能性を広げた高校生もいました。

さいごに

ここで生まれた（意識し始めた）問いが、これからの活動に対して上手く駆動していけると良いと思っています。

自分の問いが起点となり、（これをやってみたいと）行動につながることもあるでしょうし、活動の中で今やっていることを自分の問いとリンクさせながら脳内整理することもあると思います。

それが学校の探究学習でも、学校外のアクションでもよいなと思います。だっぴでは「青年の出張」と称して、だっぴが運営するWEBメディア「生き方百科」の記事作成につながるオンラインのインタビュー企画に参加した高校生たちに案内しました。



この記事を書いた人

森分 志学 【NPO法人だっぴ 代表理事】

岡山大学大学院卒業、広告の仕事を経てNPOの世界に。漫画とアニメが好きで、中高生ともよく「今期オススメのアニメ」の話をしてます。笑





高校内にサードプレイスをつくってみる

鴨方高校にて実施している「放課後カフェ」。元々は、一般社団法人 moco' a さんが鴨方高校のコーディネーターとして入って2年前から始めた活動で、私も遊びに行ったことがありました。

2022 年度は備中県民局さんとの提案型協働事業として、だっぴも協働メンバーに加わり、大人と交流する空間として、放課後の教室を定期開放しています。

概要

放課後の時間（1～1.5 時間）を活用して、空き教室に大人と高校生が交流できる空間をつくっています。運営はスタッフ1名、大学生1～2名が担当しています。

高校生は希望者が参加し、毎回5～10人くらいの規模です。月1回のペースで9回実施して、参加者は延べ50人でした。

ふらっと高校生がきて、ただおしゃべりするグループもいれば、高校生活や将来の話をしたり、わいわいトランプしてたり、探究学習の発表内容について話をしたりしています。



運営方法

高校生それぞれに過ごし方は違いますが、共通しているのは「大人（大学生）」という異なる他者が介在していることです。それは、普段の関係性（友人や先生）の中ではなかなか話題にならないような話を聞いてくれる存在であり、仲良くなれる存在であり、相談に乗ってくれる存在です。

高校生への影響

参加した高校生にはどのような影響があったのか。アンケートの感想をもとに、効果について考察します。

自己探究：他者とのコミュニケーションを通しての自己理解の促進

[新たな自己の発見]

すごく楽しかったです！！自分自身では気がつかないことも知ることができたり、周りとの関わりを見直すきっかけになりました！！

社会探究：大人の生き方に触れて、世界・社会の見方を広げる

[生き方の視野を広げる]

何か小さなきっかけが大きな成長につながっていることを知った。勉強して、大学や専門学校に行きたい。

相談・心理的安全性：自分の話を受け止めてくれる人がいる

[受容される]

思いもよらぬ参加になりましたが、〇〇さん（スタッフ名）に自分の話を共感してもらえてすごくうれしかったです。忘れられない日になりました。



どんな点をよいと感じるか

高校生（学習者）目線では、どんな点をよいと感じているのかもアンケートで回答してもらいました。

- とても話しやすい。笑顔だったり、軽い雰囲気話を聞いてくれたり、あいづちを打ってくれて話しやすいです。
- 話を聞くのが楽しい。色々な話を聞けそうなので、次も来たくくなります。
- 学校の先生には話せない悩みを言える。
- 大人たちが話しやすく、よかった。気分転換になった。
- 色々な人と話して、仲を深めれる。
- 相談にのってくれます！！

こうした場がある意味

放課後カフェは学校や生徒にとってどんな価値があるのか、鴨方高校の万代先生から現場の声をお伺いしました。

生徒は最初は恐る恐る入ってきますが、帰る時の表情や話す内容から「来てよかった」と思って帰っています。

サードプレイスのひとつとして価値を感じています。校内の授業等では（提供することが）なかなか難しいタイプの気づきが得られる場になっていると思います。

放課後カフェで拾った高校生の関心から、次の場が開かれることもあります。とある男子生徒が「東京の某私立大学に行きたい！なんかカッコイイから」と話したことをきっかけに、実際に通っていた大人に話を聞いてみる機会がセッティングされて、ほかの友達も一緒に話を聞きました。



普段の教室では拾えなかった声を拾い、それをきっかけに次の機会・体験につなげていく。放課後カフェの価値は、授業と放課後のお互いの良さの組み合わせによる学校教育の補完にあると考えています。

この記事を書いた人

森分 志学 [NPO法人だっぴ 代表理事]

岡山大学大学院卒業、広告の仕事を経てNPOの世界に。漫画とアニメが好きで、中高生ともよく「今期オススメのアニメ」の話をしています。笑



矢掛高校特別プログラム career lab オンライン

ゲスト大学 (山陽大学) 山陽大学 山陽大学 山陽大学

career lab オンラインは、岡山県内の大学生と交流する放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

9月21日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

自分が知りたいことをゲストから聞いたり、

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

矢掛高校特別プログラム career lab オンライン

岡山大学 工学部 三好香苗さん

career lab オンラインは、岡山県内の大学生と交流しながら、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

11月2日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

聞いて、話して、いつの間にか楽しく大げらろ！

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab オンライン

career lab オンラインは、岡山県内の大学生と交流する放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

11月18日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

自分が知りたいことをゲストから聞いたり、

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab ー新しい出会いに乾杯ー

6月29日(水) 16:00~17:00 @環境教室

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

9月21日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

自分が知りたいことをゲストから聞いたり、

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab 教育・保育の世界

岡山理科大学 教育学部 学生 橋本友

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

9月21日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

自分が知りたいことをゲストから聞いたり、

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab 医療福祉分野の大人と大げらろ！

岡山大学 看護学部 学生 橋本友

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

10月19日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

自分が知りたいことをゲストから聞いたり、

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab 看護分野の大人と大げらろ！

岡山大学 看護学部 学生 橋本友

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

11月30日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

聞いて、話して、いつの間にか楽しく大げらろ！

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab 新しい教育を広げようとする大人

岡山大学 教育学部 学生 橋本友

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

1月25日(水) 16:00~17:00 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

聞いて、話して、いつの間にか楽しく大げらろ！

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

career lab フリーランス、その働きとは。

岡山大学 看護学部 学生 橋本友

career labは、様々な学生や大人と交流して、色んな進路を知り、自分の進路をもえる放課後の空間です。色んな人と楽しく大げらろ！

2月15日(水) 16:15~17:15 @環境教室

中高生のキャリア教育を行う NPO法人だっぴ 代表理事

岡山大学GDP 4期生 奥田保寿

高校時代は「芸術文化展」 教育学部の2期生 太田真

career labの過ごし方

聞いて、話して、いつの間にか楽しく大げらろ！

参加方法

参加したい人は、岡田先生もしくは奥村さんに参加することを伝えてね！

誰でも参加大歓迎！からさくおに楽しめる環境でござい！

○鴨方高校 放課後カフェ チラシ

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室
6月15日(水)15:30-16:30

社会人と遊ぼう!



かめがた こうへい
ゲスト 亀鷹 皓平さん

内容 → ゲーム → 質問タイム → 感想共有

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ

あやめちゃん しがくさん まいこさん

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室
7月15日(金)13:30-14:30

突然ですが
占ってもいいですか?

あなたのこと教えてください!
将来に役立つ話が聞けるかも?

進行役: あやめちゃん, しがくさん, まいこさん

内容 → ゲーム → 質問タイム → おしゃべりタイム

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ
※テレビの取材ではありません。

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

今後のスケジュール

9月~12月 毎月7日に開催します!
放課後1時間程度 いろんな職業の大人の参加あります!
これからの人生に役立つ話が聞けるかも?

9月7日(水)のゲスト
橋本 牧さん
岡山理科大学 教育学部 初等教育学科



進行役: あやめちゃん, しがくさん, かおりさん, まいこさん

内容 → ゲーム → 質問タイム → おしゃべりタイム

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

今後のスケジュール

9月~12月 毎月7日に開催します!
放課後1時間程度 いろんな職業の大人の参加あります!
これからの人生に役立つ話が聞けるかも?

10月7日(金)のゲスト
林 大樹さん
社会人(人材業界)



進行役: あやめちゃん, しがくさん, かおりさん, まいこさん

内容 → ゲーム → 質問タイム → おしゃべりタイム

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

9月~12月 毎月7日に開放中!
放課後1時間程度 大学生・大人とゆるりと過ごす放課後!

いろいろな過ごし方があります!

早川さんからのレモン割等の話で聞こう!
あやめちゃん: 古いゲームで新たな自分を見つけるお手伝い!
特別ゲスト 早川さん
かおりさん: たったあなたのお話聞きます!
しがくさん: 好きなマンガのアニメを語ろう!
まいこさん: 映画生誕や選挙のこと聞きます! 勉強しよう!

内容 → ゲーム → 質問タイム → おしゃべりタイム

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

9月~12月 毎月7日に開放中!
放課後1時間程度 大学生・大人とゆるりと過ごす放課後!

いろいろな過ごし方があります!

ボードゲームを一緒にやろう!
あやめちゃん: 古いゲームで新たな自分を見つけるお手伝い!
まさくん: たったあなたのお話聞きます!
かおりさん: 好きなマンガのアニメを語ろう!
しがくさん: 映画生誕や選挙のこと聞きます! 勉強しよう!

内容 → ゲーム → 質問タイム → おしゃべりタイム

当日参加可能! ふらっとのぞいてみてあゆ

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

1月17日の昼休み・放課後に開放中!
当日ふらっと遊びに来てあゆ

昼休み (12:45~13:25)
お愿ごはんを食べながら、大学生・大人とゆるりとおしゃべりして過ごす!

放課後 (16:00頃~17:00頃)
大学生・大人と過ごす
普段とはちょっと違う放課後の時間!

大学生が運営する特別企画!
文化祭や体育祭で役立つ! みんなをまとめるコミュニケーションについて知ろう!
目的なく話すだけでもOK!

あやめちゃん, かおりさん, しがくさん

鴨方高校 放課後カフェ
@情報メディア教室

2月1日の昼休み・放課後に開放中!
当日ふらっと遊びに来てあゆ

昼休み (12:45~13:25)
お愿ごはんを食べながら、大学生・大人とゆるりとおしゃべりして過ごす!

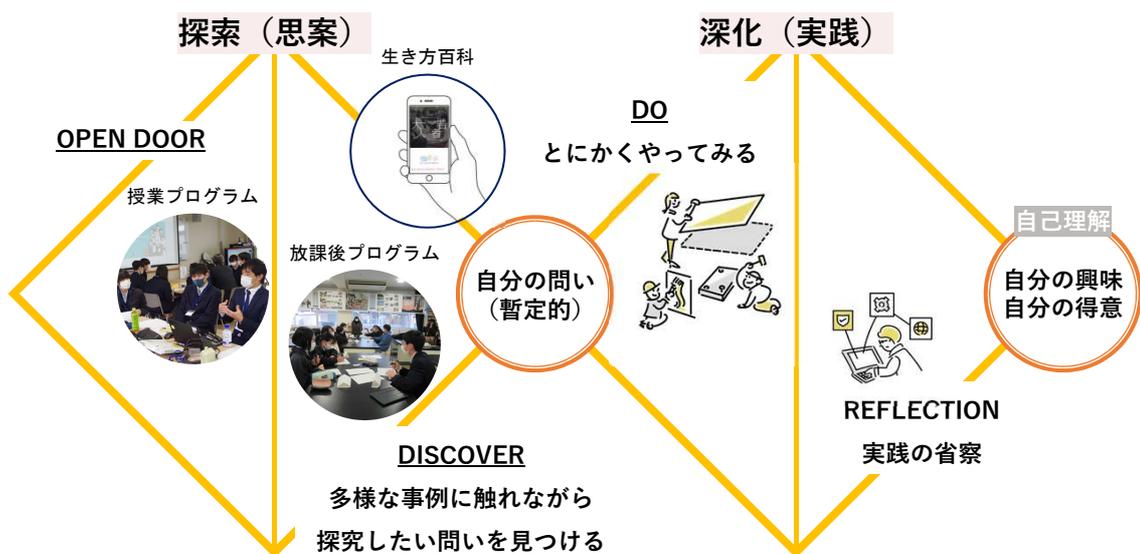
放課後 (16:00頃~17:00頃)
大学生・大人と過ごす
普段とはちょっと違う放課後の時間!

大学生が運営する特別企画!
文化祭や体育祭で役立つ! みんなをまとめるコミュニケーションについて知ろう!
目的なく話すだけでもOK!

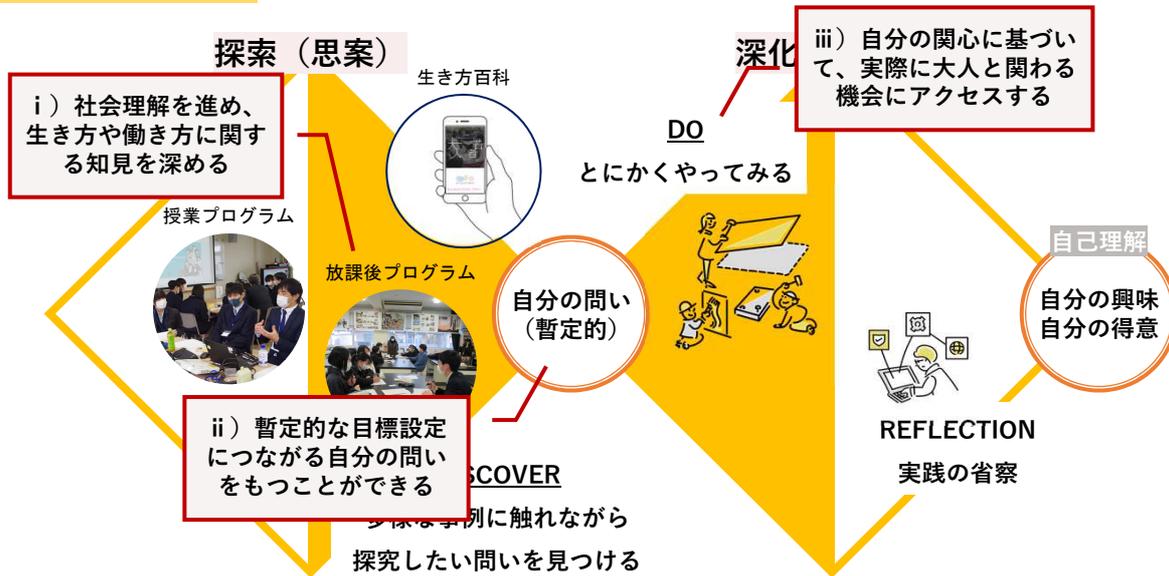
あやめちゃん, まさくん, かおりさん



放課後キャリア探究の活動モデル



設定したKPI



アンケート結果

i) 社会理解を進め、生き方や働き方に関する知見を深める

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
振り返り時、自分が獲得した新たな知見を具体的に文章で書ける	—	90%	記入率98% うち 中解像度以上 69%

ii) 暫定的な目標設定につながる自分の問いをもつことができる

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
振り返り時、自分がこれから考えたい問いを文章で書ける	—	80%	86% うち 低解像度・不明を除く 82%

iii) 自分の関心に基づいて、実際に大人と関わる機会にアクセスする

評価指標・測定方法	数値目標		
	当初	今年度	実績
放課後キャリア探究をきっかけに大人と関わる実践が起こる	—	3件	5件

放課後キャリア探究の実績

矢掛高校「career lab」

10回実施 **53**人参加



テーマに精通する大人、
その人から見える世界に触れる。

鴨方高校「放課後カフェ」

10回実施 **51**人参加



大人と関わる交差空間から
社会と関わる接点をつくる。

生き方百科の実績

高校生・大学生のインタビューが、
岡山の大人の生き方・働き方の百科事典をつくる。

UU数 **7,476**人

PV数 **24,317**

投稿数 **17**本

期間：2022年4月～2023年2月



#人を笑顔にする × #もっと生活の
近くに × #コミュニティナース
人の「健やか」を支える看護師・岡本未来さん

看護に関わる人の「寄り添い」、どんなことを大切にしているのでしょうか。
この記事では、岡本未来(おかもとみき)さんの生き方に触れていきたいと思えます!

目次

- 01. 現在の岡本未来さん
- Q1. 岡本さんはどんなお仕事をしていますか?
- Q2. サボートラステってどんなお仕事ですか?

OPEN DOORの機能

大人と関わる機会をまずは受動的に享受したり、とりとめのないおしゃべりをして過ごすなど、場所・機会に対する心理的ハードルを下げ、安心安全をつくる。



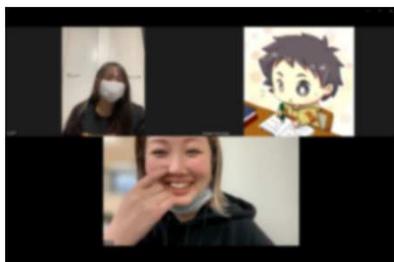
矢掛高校「career library」
高校1年生**34**人が授業として参加
ゲスト社会人**6**名の生き方・働き方に触れる



鴨方高校「放課後カフェ」
「スタッフのお姉さんが可愛かったから」という理由で入ってきた男子生徒2人だったが、「行きたい大学があるんです」という話に発展。

【DO】とにかくやってみる

小さなチャレンジでいいから、「自分の打席に立つ」経験を。



美容に興味ある高校生、美容室の経営者にインタビューする@オンライン

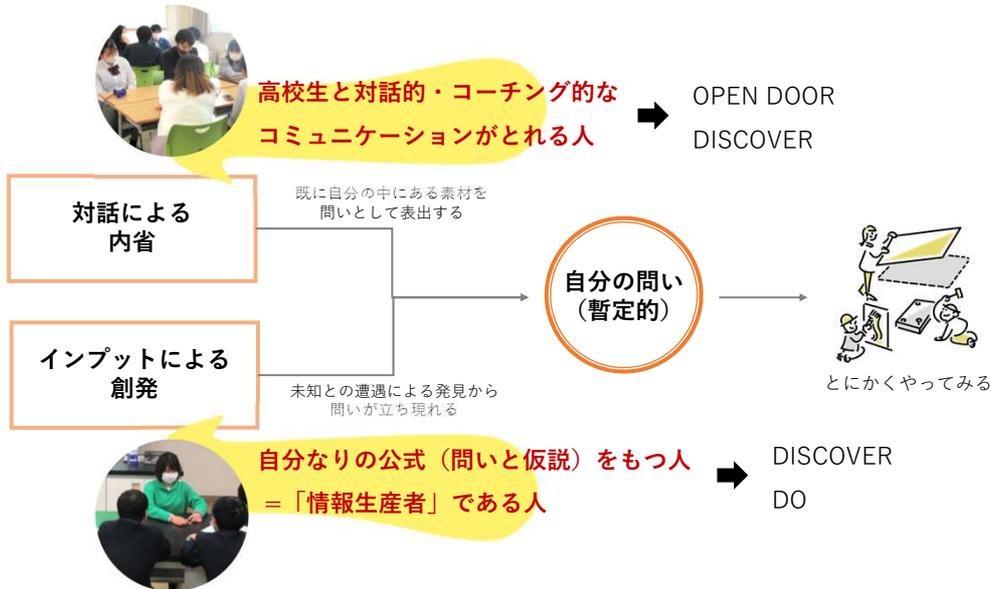
【高校生の感想】

初めてで緊張したけど本当にいい人だと思ってた以上にいいものでした！みんなにぜひおすすめしたい！とこれまでにないほど思いました参加したいです！ネットで調べる情報よりもその職業の本人から聞けるから凄く信用性があるからいい！美容師になるために必要なこと、さらに自分の正確や人間性なども考えたりポジティブが大切だということ、ネガティブも悪いだけじゃないと自信もつきました！この機会では美容師になるうえで気になることがすぐ学べたしなにより考え方や性格なども自分としても成長出来て、自信もすぐつきました！



東京の某私立大学に行きたい！
実際に通っていた大人に話を聞いてみる

協力者にも適材適所がある



参加した高校生の声

放課後キャリア探究のどんな点をよいと感じているのか、聞きました。

矢掛高校「career lab」

- 人生の先輩である大人や大学生の方と話し合っ、アドバイスを貰ったり、話を楽しんだりすることが出来る点。
- 自分の今考えていることを相談できる。
- 実際の話が聞けること
- 自分の関心がなかった分野にも触れられて、視野が広がる。
- 自分が知り得なかった物事と関われる。
- 色々な働き方に触れられること。将来に迷っている人も多いと思うから自分の将来に生きるお話を聞いた。
- 自分の課題点が見つかり、解決策も見つかる。

鴨方高校「放課後カフェ」

- とても話しやすい。笑顔だったり、軽い雰囲気です話を聞いてくれたり、あいづちを打ってくれて話しやすいです。
- 話を聞くのが楽しい。色々な話を聞けそうなので、次も来たくくなります。
- 学校の先生には話せない悩みを言える。
- 色々な人と話して、仲を深められる。
- 相談にのってくれます！！
- ノリが良い、真剣な話も気軽に話せて楽しい。
- 好きなことを共有できる。

今後の展開について

